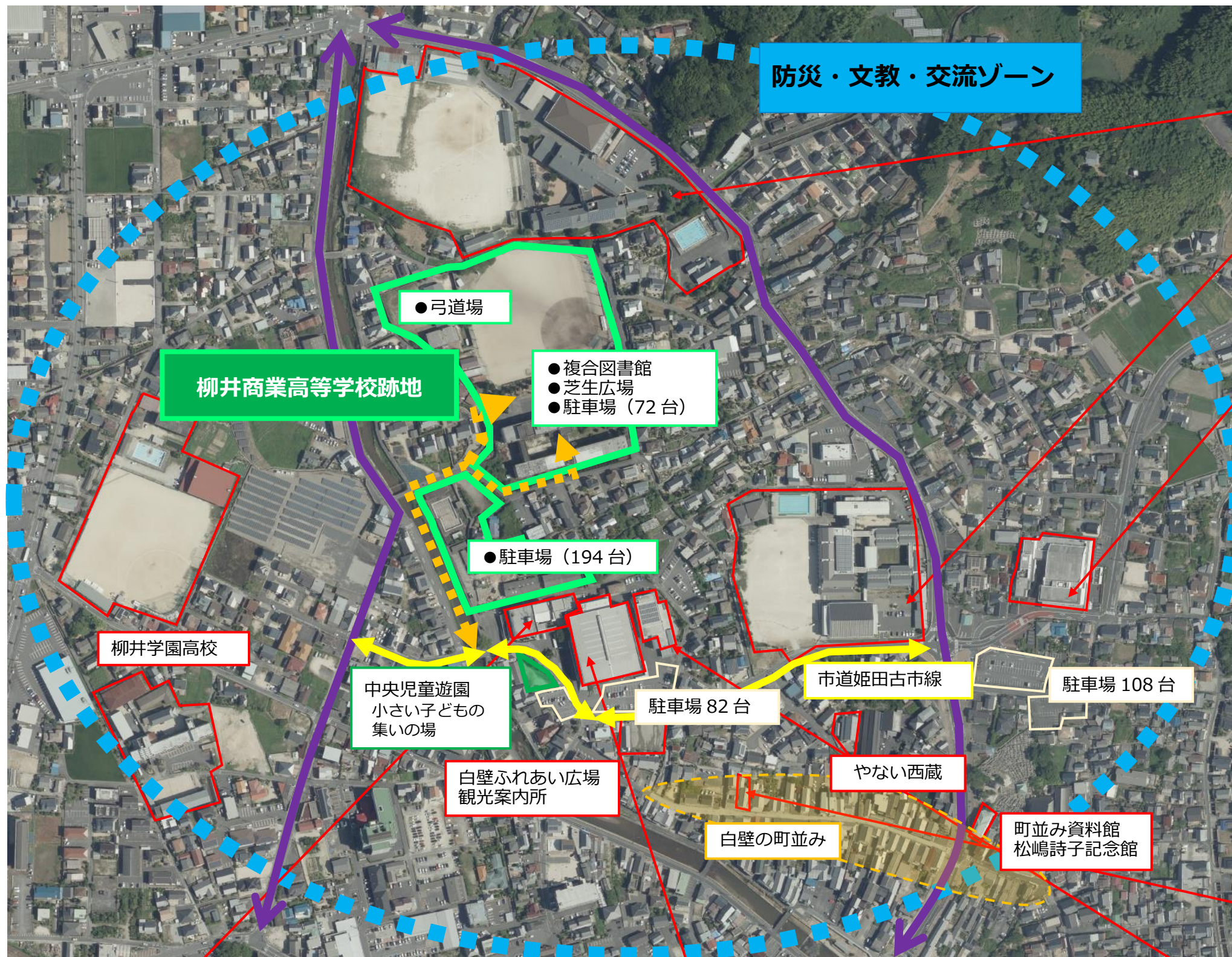


『防災・文教・交流ゾーン』各施設の整備・活用の方向性



【柳井中学校】 避難所機能：670人
 《活用方針》
 ●スクール・コミュニティを核とした地域とともにある学校づくり

【柳井小学校】 避難所機能：620人
 《活用方針》
 ●スクール・コミュニティを核とした地域とともにある学校づくり

【サンビームやない・柳井図書館】 避難所機能：無し
 《整備方針》
 ●現行の図書館部分は、市教育委員会事務局が移転するための改修を行い、ゾーン全体をマネジメントする役割を担います。
 《活用方針》
 ●サンビームやないは学校活動における積極的な活用を促進するとともに、演劇・発表会などの大規模イベント会場として活用します。
 ●災害対策本部の代替設置場所（市庁舎に設置できない場合）としての役割が發揮できるよう機能の充実を図ります。
 ●災害ボランティアセンターの設置や支援物資の集積場所（候補地の一つ）としての活用を図ります。

【インフラ施設】
 《整備方針》
 ●防災、文化、教育など様々な交流活動を支えるインフラ施設として道路、公園緑地、上下水道などの維持・充実を図ります。
 ●アクセス道路は、地域の持つ良好な住環境に配慮しつつ、自転車、歩行者や車がスムーズに通行できる道路環境を整えます。

【来街者用駐車場】 駐車台数：190台 → 456台
 《現状》190台
 ●サンビーム等 108台
 ●体育館・文福 82台
 《整備方針》266台
 ●柳商跡地下の段 194台
 ●" 上の段 72台
 ＊柳井小グラウンドは、学校行事以外での臨時駐車場としての利用頻度を大幅に減らします。

【文化福社会館】
 避難所機能：540人
 《活用方針》
 ●やない市民活動センター機能を複合図書館内へ移転します。
 ●中央公民館として、各種文化芸術活動等を中心に活用します。

【バタフライアリーナ】 避難所機能：無し → 1,000人
 《整備方針》 大規模改修（耐震化、長寿命化）
 ●耐震改修と併せ、空調、屋根、照明設備等を新設、更新します。
 ●アリーナ部分の空調は、卓球やバドミントンなどの競技時に送風の影響を与えない輻射式を導入し、快適な競技環境を整えます。
 ●バリアフリーに配慮した通路等を整備するとともに、防災備蓄倉庫の整備を行います。
 《活用方針》
 ●スポーツ活動の拠点として、屋内競技や様々なイベントに幅広く活用します。
 ●改修に伴い、想定1,000人規模の避難所として指定します。

【アクティブやない】
 避難所機能：320人
 《活用方針》
 ●各種文化活動、展示会、軽運動などの多目的な中規模イベント会場として活用します。

【しらかべ学遊館】
 《活用方針》
 ●柳井の歴史文化を伝える民俗資料の展示を行います。
 ●青少年育成センター、子ども会育成連絡協議会事務局の機能も兼ね備え、子どもたちが安心して学習できる環境づくりを推進します。